

酒類・加工食品業界の業務効率化と標準化推進をめざす [ファイン・ファイネット]

FINE FINET

2017年度 ファイネットユーザー会を開催

[FINET VAN SERVICE]

業務効率化に貢献する 「PDF変換サービス」のご紹介

[HELPDESK NEWS]

商品流通VAN WebEDI 漢字コード変換対応のご紹介

商品流通VAN 臨時データ送受信サービスのご紹介



Vol. **43**
2017 Summer

ファイネット発行

2017年度

ファイネットユーザー会を開催

5月23日（火）、恒例のファイネットユーザー会を東京のロイヤルパークホテルにて開催いたしました。当日は110社、241名と数多くのユーザー、関係団体ほかの皆様にご出席いただきました。

第1部は、弊社代表取締役社長大谷邦夫の挨拶に始まり、続いて小原応孝代表取締役専務が2016年度の業績報告、中長期の事業方針等を説明しました。

特別講演は、株式会社野村総合研究所コーポレートイノベーションコンサルティング部上級コンサルタントの須藤光宜様に、「働き方改革による日本企業型全社改革」と題してお話しいただきました。日本企業においてなぜ今「働き方改革」の必要性が叫ばれているのか、具体的な事例からどんなヒントが導きだせるか、「働き方改革」を成功させるポイントは何かなど、タイムリーなテーマをわかりやすく解説いただき、たいへん示唆に富んだお話に会場の皆様も興味深く聴き入っておられました。

第2部の懇親会では、ユーザーを代表して国分グループ本社株式会社情報システム部長の佐藤登志也様に乾杯のご挨拶を頂戴しました。満員の会場ではユーザーの皆様が和やかに歓談され、会が終わるまで賑わいは途切れませんでした。最後に伊藤忠食品株式会社情報システム本部情報システム開発部長の福岡隆様から中締めのご挨拶を頂戴し、ユーザー会は無事お開きとなりました。



「ユーザー会」第1部、熱心に聴き入る聴衆

大谷社長挨拶

昨年度はファイネット創立30周年の節目の年でした。データ件数はこの3年間でおよそ4億6,000万件増えて26億8,000万件に達し、ご加入ユーザー数も130社増えて1,930社となりました。これまで育てていただいたユーザーの皆様へ、深く感謝申し上げます。

私ども酒類加工食品業界は、日々様々な課題に直面しながらも、環境の変化に対応し、多様な日本の食生活と食文化を支えております。今年、第1次ベビーブーム世代の最初の年1947年生まれの方々が70歳を迎え、日本社会の高齢化はさらに加速していきます。ワークスタイルの多様化と労働生産性の向上を目的とする「働き方改革」の必要性が、いっそう重視されていくことになると思います。酒類加工食品業界においては、製配販各層で、企業や業態の垣根を超えた課題解決の取組みが活発に行われています。なかでもドライバー不足や環境問題に対応した“物流革命”をはじめ、需要予測の精度向上などによる酒類加工食品サプライチェーン全体の効率化において、情報通信技術の高度な活用が果たす役割はますます大きくなっていくと思います。



「ユーザー会」第2部を開始



大谷邦夫社長

国分グループ本社株式会社
佐藤登志也部長

弊社も引き続き、「業界共有の情報インフラ」を提供する企業としてその役割を果たし、業界全体の効率化、コスト削減に貢献してまいりたいと思っております。弊社では今年10月に、商品流通VANサービス料金の値下げを実施いたします。さらに安価でより安全なデータ交換サービスの提供を目指して、これからも企業努力を継続してまいります。また、今

年3月に新たなデータ種として、「事前出荷情報」を商流VANサービスに追加いたしました。多くのユーザーにご活用いただくことによって、卸・メーカー間食品物流の大きな課題となっている待機時間削減、検品・庫内作業効率化実現の一助となることを期待しております。

弊社が運営母体を務めております「酒類・加工食品標準化推進会議」は2003年にスタートし、今年3月に第70回目を開催いたしました。卸とメーカーの立場を超えて、業界全体の効率化テーマを議論しあう貴重な場として、今後も継続していきたいと思っております。この「酒類・加工食品標準化推進会議」の運営にあたっては、日本加工食品卸協会様、流通経済研究所様、流通システム開発センター様をはじめとする業界各団体の皆様とも、さらに連携を深めてまいり所存でございます。また、「商品情報授受標準化会議」の事務局として、商品情報の標準化やその授受の効率化にも引き続き取り組んでまいります。その一環として昨年4月にFDB事業を引き継いでいただいた㈱ジャパン・インフォレックス様との連携につきましても、さらに密接に取り組んでまいります。これら標準化活動でお世話になっております各位におかれましては、引き続きご指導、お力添えのほどお願い申し上げます。



伊藤忠食品㈱
福岡隆部長

2016年度各サービスの実績

商品流通VANサービス

加入企業数 1,926社(前年比104% 77社増)
接続数 10,967接続(前年比104% 454接続増)
データ件数 26.8億件(前年比107% 1.8億件増)

資材VANサービス

加入企業数 208社(前年比98% 4社減)
データ件数 423万件(前年比102% 7.8万件増)

事業目標と2017～2019中期経営計画

1. 事業目標

ファイネットの『3つの指標』(「円滑なサービス運営」「顧客満足度向上」「業界貢献」)の強化を通じて、業界内での当社存在価値の向上、サービス継続提供の使命を果たすことを目指し、必要なリソースを適時適切に投入していく

2. 2017～2019中期経営計画テーマ

「円滑なサービス運営」 サービス品質、サービス機能、ユーザーサポート力のさらなる向上を推進する

「顧客満足度向上」 商品流通VANサービス料金値下げ実施・利用ユーザー拡大・新たなサービスの可能性追求

「業界貢献」 業界標準化の支援、推進

「PSTNマイグレーション」 NTTによる通信インフラ変更(PSTNマイグレーション)への対応策を固め実行する

主要テーマ別の取組み内容

I. 円滑なサービス運営 ～サービス品質/機能向上～

1. メインサイトおよびDRサイトについて、主なホスト系EDI機器およびWeb系サービス機器のリプレースを実施(予定)
2. 商品流通VAN WebEDIの利便性向上(漢字コード変換対応、セキュリティCDキーの廃止)
3. 各種Webサービスのサポートブラウザを従来の「Internet Explorer」に加え、2月に実施したアンケートでご希望の多かった「Google Chrome」や「Microsoft Edge」など複数のブラウザに対応予定

II. 顧客満足度向上 ～サービス普及を通じた顧客への貢献～

(※アンケートでは「目標EDI率70%以上」のユーザーが6割と、オンライン化への意欲が依然高いことを確認)

1. 商品流通VANサービス料金改定

2017年10月1日(予定)より 平均7.3%の料金値下げを実施します

対象料金項目 【メーカー立場利用時】利用基本料(Host接続)、通信処理料など

【卸立場利用時】企業ID使用料、利用者ID使用料(いずれもWebEDI利用時)

2. 「WebEDI紹介サイト/デモサイト」を開設。加入申込のWeb化も実施

3. 商品流通VANサービス 物流データ種「事前出荷情報(ASN)」追加

賞味期限の手入力削減/待機時間短縮/検品レスなど、物流諸課題の改善が期待できます

4. 資材VANサービス 「納入指示データ」への「単価」「金額」項目を追加(予定) 下請法対象取引の発注においても利用可能に

Ⅲ. 業界貢献 ～収益範囲外での標準化推進活動～

1. ファイネットの標準化推進活動 業界における企業間情報交換の標準化による業務効率化・コスト削減を目指し、会議体の事務局運営(「酒類・加工食品業界標準化推進会議」「商品情報授受標準化会議」など)や外部機関との連携を推進

Ⅳ. PSTNマイグレーション対応

1. 2017年4月の「総務省電話網移行円滑化委員会」において、これまで2020年度後半とされてきた「INS ネットデジタル通信モード」のサービス終了時期を「2024年初頭へ後ろ倒し」と報告(※正式な公表は2017年秋ごろの予定)
2. この状況を引き続き注視しつつ、当社VANサービスへの影響調査と対応の検討を実施。
 継続してインターネット手順への通信手順移行支援策、利便性向上策の実施(通信設定通知書のダウンロード機能追加、通信手順切替申込Web化、事前接続テストページにて「過去データ」の自動セットなど(予定))
 (※アンケートでは「インターネット手順への切替予定・検討中」ユーザーが2年前より大幅に拡大しました)

講演

働き方改革による日本企業型全社改革

(株)野村総合研究所 コーポレートイノベーションコンサルティング部
 上級コンサルタント 須藤 光宜 様



■働き方改革の背景

- ・日本の労働力人口減は不可避であり、国は「女性」と「65歳以上の男性」の処遇改善や諸制約の克服による就労増で対応しようとしている
- ・一方、企業の「働き方改革」の目的には「多様な働き方」だけでなく、生産性・業務品質・顧客対応力の向上も掲げられている
- ・「社員の満足度」「会社が期待する成果」両方を高めるのが企業の目指す「働き方改革」である
- ・「働き方改革」は、企業の新しい人材マネジメント確立への模索である

■ケーススタディ

- ・成果をあげている事例から「働き方改革は全社改革」であることが示唆される

7S	働き方改革の要諦
Shared Value～共通の価値観・理念	トップが働き方への意識改革を常に発信
Style～経営スタイル・社風	業績に直結しない業務を捨てる、社員の時間管理はマネジメントの責任である
Staff～人材	短時間で成果を出す人を評価
Skill～スキル・能力	教育研修の時間活用・投資も促進
Strategy～戦略	生産性を高めるためのICT環境整備・活用
Structure～組織構造	属人的役割分担からチームで働く
System～システム・制度	ありたい働き方に即した人事制度の改訂・新設

- ・従来の時短は個人の努力に依存し、結果「付加価値業務」を圧迫していた可能性がある。ICTの活用による生産性向上とは、「付帯業務(必須業務を実現のために発生する細かい業務)」の最小化と「必須業務」の効率化を実現することで「付加価値業務」を拡大すること
- ・「必須業務」については、RPA (Robotic Process Automation)の活用が有効となりつつある

■働き方改革の進め方

- ・働き方改革の大義(なぜ改革の必要があるか、何を実現したいか)をつくり込み、描くことが重要
- ・経営・現場双方が十分に納得するためのツールとして、ありたい姿、課題、効果指標(KPI)施策を繋ぐ「改革マップ」の作成を提唱
- ・IT活用を前提に、業務と働く環境をセットで改革に取り組むべきである
- ・「時間制約」「場所制約」の受け方は職種により異なる。それぞれの業務特性にあわせた施策を打っていく
- ・進め方のポイントは①まず構想を固める、②試行する、③クイックウィン施策は早期に着手する

業務効率化に貢献する 「PDF変換サービス」のご紹介

「PDF変換サービス」とは

ファイネットでは、2012年より「PDF変換サービス（販売促進金請求書）」をスタートしています。この「PDF変換サービス」は、PDFファイル送信側利用者（以下、「送付元」）から送られたデータをもとにPDFファイルを作成し、PDFファイル受信側利用者（以下、「送付先」）にて取得することができる仕組みです。

毎月の販売促進金請求書を卸からメーカーへ送付するためにご利用いただき、送付元となる卸で、誤封入による誤配送等の「リスク回避」、封入封かん作業の削減による「省力化」、郵送より安価になることによる「コスト削減」を実現しています。すでに大手卸が利用を始めている他に、その取引先であるメーカーにおいても、複数の卸からの販売促進金請求書を、同じやり方・同じ書式で受け取れるようになっています。

帳票	用途	送付元送信時のデータレイアウト	送付元	送付先
販売促進金請求書	取引先へ販売促進金の請求内容を通知する帳票です。鑑と明細の書式があります。	販売促進金請求データを拡張したもの	卸	メーカー
販売促進金支払案内書	「販売促進金請求書」の折り返しとなる帳票です。鑑と明細の書式があり、請求された内容と対比して支払内容を通知できる書式となっています。	販売促進金支払データを拡張したもの	メーカー	卸
納品書	得意先に対して納品した内容を通知する帳票です。	出荷案内データを拡張したもの	一次卸 卸 メーカー	二次卸 得意先 卸
品代請求書 (商品代金請求書)	得意先に対して発信する商品代の請求書に利用できます。鑑と明細の書式があり、明細ではケース数や重量・容量を明示できるほか割戻金額も記載できます。	出荷案内データを拡張したもの	メーカー 卸	卸 得意先

※「PDF変換サービス」でご利用いただける「販売促進金請求書」「販売促進金支払案内書」「納品書」「品代請求書」は、一般社団法人日本加工食品卸協会で制定された標準書式です。

※全ての帳票は、改ざんの検出が可能な電子署名付きのPDFファイルです。



※PDF形式ファイルをご覧いただくには、Adobe社のAdobe Readerが必要となります

ご利用時の料金は？

送付元は、月次の基本料と1通当たりの料金でご利用いただけます。「PDF変換サービス」を初めてご利用開始する際に、加入料をいただきます。送付先のご利用料金は無料です。

(消費税別)

料金種別	料金項目	請求単位	区分	単価(円)	備考
PDF変換サービス料	①PDF変換加入料	利用企業当り	一時金	10,000	PDF変換サービスを送信側で利用する場合
	②PDF変換基本料	利用企業当り	月額	15,000	
	③PDF変換料	PDF出力帳票1通当り	従量	50	

『PDF変換サービス』についてのご相談は

卸店発でも！メーカー発でも！帳票の郵送作業を省き、業務効率化！

『PDF変換サービス』をご検討される際には、ファイネット 営業推進部まで、お気軽にお問合せください。

お問い合わせ先：03-5643-3450（受付時間 平日9：00～17：30）または、info@finet.co.jp まで

手続きサイトご利用方法について

ファイネット ヘルプデスク ☎️0120-091-094（受付時間 年中無休7：30～23：00）

商品流通 VAN WebEDI 漢字コード変換対応のご紹介

ファイネットでは、サービス基盤における機能向上の取組みの一環として、2017年3月24日（金）より、商品流通 VAN WebEDI 漢字コード変換対応を実施しました。今回は、その対応についてご紹介いたします。

◆漢字コード変換対応とは

商品流通 VAN WebEDI^{*1}において、日食協標準EDIフォーマット^{*2}で規定する日本語項目について、全角文字でのデータ交換（送受信）をご利用いただけるようになりました。これにより、現行のホスト接続とホスト接続の間だけでなく、WebEDIとの間においても、全角文字での送受信を行うことが可能となりました。



※1 弊社サービスの接続形態として、ホスト接続とWebEDIの2種類があります。WebEDIはインターネットを使用しブラウザ上で操作することにより、従来のホスト系VANとのリンクを実現した統合ネットワークサービスです。

※2 一般社団法人日本加工食品卸協会発行「酒類食品業界卸店メーカー企業間標準システム」のことを指します。

◆ご利用のメリット

WebEDIの場合

- 商品名、取引先名等に全角文字が利用できることで、視認性が高まります。
- Web入力画面から送信データのを入力を行う場合、システム内の商品マスターおよび取引先マスターにカナ情報、全角文字情報の両方を保持していますので、相手企業の漢字使用設定に応じて、データを自動的に判定して送信いたします。
- 全角文字を使用したCSVファイルをアップロードして送信データのを入力を行う場合、商品マスターおよび取引先マスターにカナ情報を準備いただくことが不要となります。

ホスト接続の場合

- 相手企業の接続形態に関わらず、全角文字による送受信が可能となります^{*3}。
- 利用する漢字コードをあらかじめ指定しておくことで、相手企業の漢字コードを意識することなく、貴社のシステムに応じたデータ受信が可能となります。漢字コードはSJIS/IBM漢字/JEF漢字/JIS漢字からご選択いただけます。

※3 JCA手順の場合は全角文字の使用ができません。当該手順は、手順（プロトコル）の制御コードと全角文字コードの一部に同一コードが存在するため通信エラーを起こす場合があります。

◆ご利用開始にあたって

- まずは、貴社と相手企業の間で業務運用等（利用開始日、利用データ種、利用項目等）についてご調整ください。
- 貴社と相手企業の両社が手続きサイト^{*4}より、漢字使用設定のお申込みをお願いいたします。
- 日食協標準EDIフォーマット上の日本語区分「1」をセットした上で、規定する日本語項目に全角文字をセットしてください（WebEDIにおいて、画面入力や簡易フォーマットによるCSVアップロードの場合は、日本語区分「1」のセットは不要です）。

※4 弊社サービスにおいて、各種お申込み手続きを行うWebサイトです。【手続きサイトURL】 <http://www.finet.co.jp/fts> 手続き方法の詳細については、手続きサイト操作マニュアルをご確認ください。

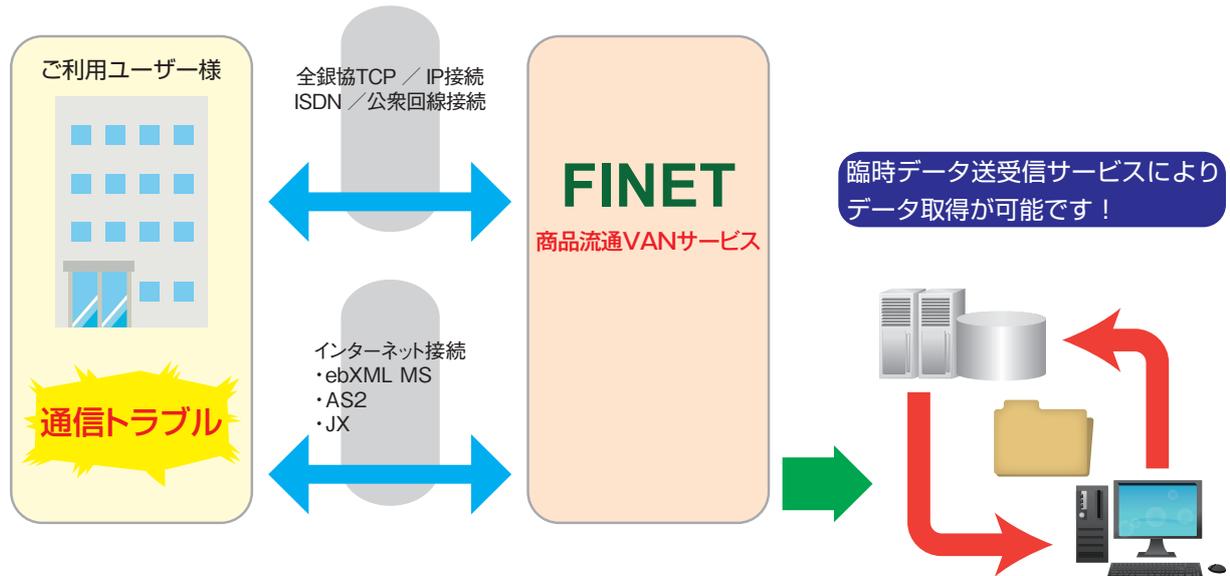
商品流通VAN

臨時データ送受信サービスのご紹介

ファイネットでは、商品流通VANのホスト接続をご利用のユーザー様の通信環境やシステムトラブルにより、EDIデータの送受信ができなくなった場合の救済策として、臨時データ送受信サービスを提供しております。

◆臨時データ送受信サービスとは

インターネットを介して専用Webサイト^{※1}にログインいただき、EDIデータを送受信いただくサービスとなります。送信/受信するファイル形式は、貴社にてホスト接続による通信時にご利用いただいているものと同じ形式^{※2}となっており、トラブル時の業務影響を小さくすることができます。



※1 専用Webサイトの主なご利用条件は以下のとおりです。

ご利用環境…OS : Windows7 / 8.1 / 10 ブラウザ : Internet Explorer11 (別途、Adobe Flash Playerのインストールが必要です)
サービス受付時間…9時~17時

対象データ種…受発注 (01)、出荷案内 (04)、販売実績 (明細) (08)、販売実績 (集約) (09)

※2 フォーマットは日食協標準EDIフォーマット。文字コード (EBCDIK、ASCII) はご利用いただいているステーションの通信設定と同じとなります。業務システムへのファイル取り込み操作、業務システムからのファイル抜き出し操作については、貴社システム部門にお問い合わせください。

◆ご利用方法

1. まずは、ヘルプデスクにご相談ください。
2. ヘルプデスクより「臨時データ送受信申込書」をFAXにて送信いたします。
3. ユーザー様にて「臨時データ送受信申込書」に記入いただき、ヘルプデスクへFAXにてお申し込みください。
4. ヘルプデスクにて未配信データを専用Webサイトにセットいたします (ユーザー様の受信データの場合)。
5. ヘルプデスクより電話にて専用WebサイトへのログインID/パスワードをお知らせします。
6. ユーザー様にて専用Webサイトから、データのアップロード/ダウンロードを行っていただきます。

ご不明な点がございましたら、私たちファイネット ヘルプデスクまで
お気軽にお問い合わせください。

☎0120-091-094 (受付時間 7:30~23:00)



FINE FINETの送付先等の変更について

今回、ご送付いたしております「FINE FINET (ファイン・ファイネット)」の宛名や部数の変更等がございましたら、右記までご連絡ください。

【連絡先】 株式会社ファイネット 営業推進部
Tel.03-5643-3450/e-mail info@finet.co.jp
(総務部)

ファイネットへのお支払は、お得で便利な「預金口座振替」をお勧めします

弊社では、お支払方法に「預金口座振替」がございます。この機会に、是非ともご検討いただければ幸いです。

【お申込方法】
(1)弊社、手続きサイトからお申込みください。
手続きサイト URL <http://www.finet.co.jp/fts>
(2)手続きサイトのご利用がご不明の場合のお問い合わせ先

【ご利用のメリット】

- (1)お振込手数料はお客様負担となりますが、振替手数料は弊社負担でございます。
- (2)月々のお振込手続きが不要になり、業務の簡略化が図れます。

〔ファイネット ヘルプデスク〕

 **0120-091-094**

(年中無休7:30~23:00)

(総務部)

夏季休業について

弊社の夏季休業日は、右記の通りでございます。ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒、ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

なお、ファイネット ヘルプデスクは通常通り稼動しておりますので、お問い合わせの際はご利用ください。

【会社休業日】
・2017年8月14日 (月) (総務部)

〔ファイネット ヘルプデスク〕

 **0120-091-094**

(年中無休7:30~23:00)



FINE FINET (ファイン・ファイネット)

Vol.43 2017 Summer 2017年7月1日発行

[発行] (株) ファイネット 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町13-2 兜町偕成ビル7階
Tel.03-5643-3400 Fax.03-5643-3499 [編集・発行責任者] 小原 応孝



<http://www.finet.co.jp>